

やまばと通信

健幸都市



2021.1.1発行
第 241号
多摩市立図書館
042-373-7955



干支「丑」の切り絵（図書館職員作成）参考文献『アイデアいっぱい！はんこ工房』（二玄社）

今年は「丑年」。丑＝牛です。牛はゆっくりゆっくりですが着実に歩み、十二支で二位の地位を得ました。

さて、去年は関戸図書館、永山図書館にセルフ貸出機などを導入しました。今年は、電子図書館、デジタルアーカイブなど、新たな分野にも歩みを進めます。

また、依然として新型コロナウイルス感染症拡大には油断ができないなか、図書館ホームページから各図書館の館内の混雑状況を確認できる「館内混雑状況お知らせサービス」を開始します（詳しくは館内ポスター、HPなどをご覧ください）。今年も、図書館をご利用いただきますよう、お願いいたします。

～図書館職員「おすすめ」の「牛（うし）」の本～

- ・『ミルク世紀 ミルクによるミルクのためのミルクの本』
寄藤文平／筆 チーム・ミルクジャパン／筆 美術出版社 請求記号648.1
牛乳とワサビを合わせるとどうなるの？新しいミルクの世界をイラスト満載で紹介します。
- ・『思い出牛乳箱』 横溝健志／著 ビー・エヌ・エヌ新社 請求記号748J
昔はどこにでもあった「牛乳箱」日本全国の「古き良き光景」を紹介しています。
- ・『牛肉の歴史』 ローナ・ピアッティ＝ファーネル／著 富永佐知子／訳 原書房 請求記号648.25
人間が大昔から利用し、食べ、尊敬してきた牛。そこから「生き物を食べること」の意味を考えます。
- ・『牛乳のそもそも』 佐藤卓デザイン事務所／著 平凡社 請求記号648.1
そもそも牛乳って何？牛乳の「そもそも」知識を、絵本形式でわかりやすく説明します。

「うし」の出てる絵本。今回はこの2点を紹介します。

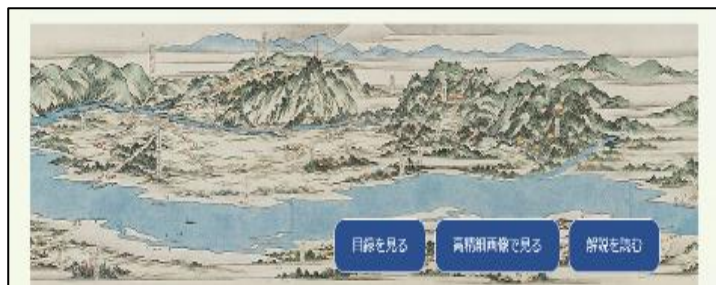
- ・『くいしんぼうのはなこさん』
いしいももこ／ぶん なかたにちよこ／え 福音館書店 請求記号Eク1
- ・『ね、うし、とら……十二支のはなし 中国民話より』
ドロシー・バン・ウォアコム／ぶん エロール・ル・カイン／え へんみまさなお／やく
ほるぷ出版 請求記号Eネウ

「多摩市デジタルアーカイブ」が 令和3年1月25日（月）から始まります！

多摩市の所蔵する地域資料・貴重資料などをデジタル化してインターネット上で公開する「多摩市デジタルアーカイブ」が始まります。図書館ホームページより多摩市デジタルアーカイブの専用ページにアクセスし、ご覧いただけます。

【調布玉川惣画図】

江戸時代後期、関戸村の名主・相澤伴主が、多摩川の流れがどこから始まるのか調べてみたいと思い立ち、上流から下流まで歩きながら流域の名所や風景を写生し、それを絵図にまとめたものです。源流から河口にいたるまでの約13メートルの絵巻物を細部まで鮮明に拡大できる高精細画像ビューアで公開します。流域の人々の暮らしや今も残る数々の名所が描かれています。



【市内埋蔵文化財発掘調査で発掘された土器】

3Dで撮影した土器は展示では見ることで見ることができない裏側や内側などを閲覧することができます。

【多摩市史】

平成9年に刊行された「多摩市史」通史編1、2及び民俗編を目録や画像だけでなく全文デジタル化し公開します。フルテキスト検索ができ、ひとつのキーワードから検索、資料の何ページにあるか、どのような資料があるかなど探しく、多摩地域の歴史研究、学校での調べ学習に役立てることができます。

また、図や表はそれだけを拡大して見ることもでき、刊本の形で閲覧することもできます。このほか、古地図、和装本など貴重な資料をパソコンやタブレット、スマートフォンでご覧いただけます。

活用講座「多摩市を知ろう！ 学ぼう！ 使ってみよう！ デジタルアーカイブ」開催のお知らせ

「デジタルアーカイブ」で公開する「調布玉川惣画図」「多摩市内で発掘された土器」など資料の紹介や、研究・調べ学習に役立つ活用法についての講座を行います。

＊日時：令和3年2月6日（土）午後2時～4時 ＊場所：図書館本館閲覧室 ＊定員：16名（申込先着順）

＊内容：1 「調布玉川惣画図」誕生の背景や描かれた当時の多摩川流域のようすを探る。

2 市内埋蔵文化財発掘調査で出土した縄文土器の特徴を知る。

3 デジタルアーカイブをつかってできること…多摩市史の検索など、操作、活用方法。

＊講師：多摩市文化振興財団 学芸員 橋場万里子氏

多摩市教育委員会教育部教育振興課文化財係長・学芸員 山崎和巳氏

＊申込：1月5日（火）から 午前9時30分～午後5時 図書館本館へ ☎（373）7955

または市公式ホームページのインターネット手続きからも申込みができます。

子どもたちへの長年の読書支援、ありがとうございます

図書館、学校、地域などで読み聞かせ活動等を行っている団体の皆さんが、次のとおり受賞されました。

・多摩市教育委員会表彰

多摩市の教育、学術、技術、芸能等の振興発展に尽力され功績が顕著な団体・個人を表彰するものです。

令和2年度上半期表彰団体 多摩おはなしの会

（関戸図書館、和田中学校でのおはなし会等）

＊令和元年度表彰団体、「コアラ文庫」「つくしんぼ文庫」は、

「やまばと通信第236号（2020.3.1発行）」にてご紹介しました。



多摩おはなしの会の皆様

・学校活動支援団体等に対する東京都教育委員会感謝状

長期間にわたり継続して区市町村立学校における学校活動の支援及び地域における児童・生徒の育成を行っている団体・個人に贈られるものです。

感謝状贈呈団体

令和元年度 おはなしの会MOMO（多摩市立諏訪小学校での読み聞かせ等）

令和2年度 つくしんぼ文庫（多摩市立聖ヶ丘小学校での読み聞かせ等）

利用者懇談会開催のお知らせ

図書館サービスについてのご意見・ご要望を直接お伺いする機会として、開催します。（事前申込制）

日時：2月21日（日）午前10時30分～11時30分 場所：豊ヶ丘図書館2階学習室 定員：5人

※新型コロナウイルス感染症拡大状況により、中止の場合もあります

申込開始：1月25日（月）から 受付時間：午前10時から午後5時 申込先：図書館本館 （373）7955

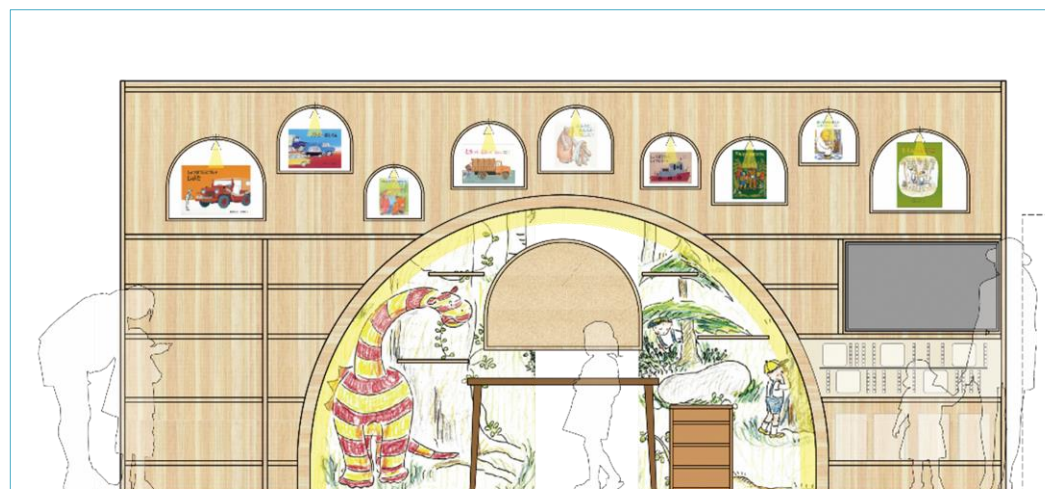
中央図書館整備だより

第5話「へなそうるのへや」

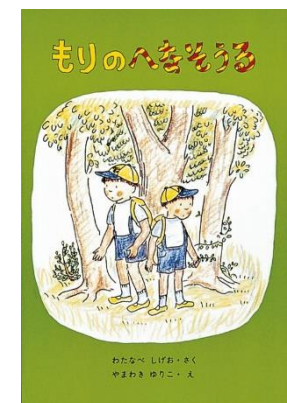
多摩市立図書館では、令和5年5月の開館を目指して、中央図書館の整備に取り組んでいます。「中央図書館整備だより」では、中央図書館の新しい取り組みにスポットを当てて紹介していきます。

「へなそうるのへや」は、『もりのへなそうる』の作者である渡辺茂男さんと息子の鉄太さんの人物像や著書などを紹介するコーナーとして、平成26年（2014年）に本館の児童研究室に誕生しました。

中央図書館では2階の子どもの本のエリアの一角に、そのコンセプトを発展的に引継いだ「へなそうるのへや」を設けます。「へなそうる」のイラストを拡大印刷し、物語の世界観を演出したコーナーには、茂男さんが実際に執筆活動でご使用になられた机やゆかりの品々、たくさんの著書を展示します。子どもたちは読書を楽しみ、大人たちは児童文学に関心を持ってもらえるような特別な空間となる予定です。



「へなそうるのへや」完成イメージ



『もりのへなそうる』
わたなべしげお／さく
やまわきゆりこ／え
福音館書店、請求記号91.174

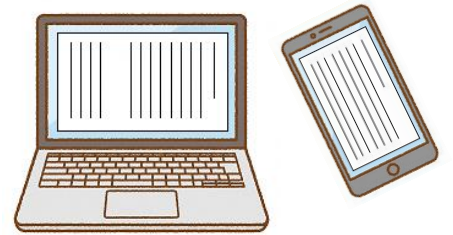
多摩市電子図書館

令和3年1月25日（月曜日）午前9時OPEN!!

多摩市立図書館の「電子図書館サービス」が始まります！

■電子図書館サービスとは？

ご自宅のパソコンやタブレット、スマートフォン等を使って、図書館ホームページからアクセスし、小説や絵本などの電子書籍や音声コンテンツ等を貸出、閲覧ができるインターネット上のサービスです。図書館ホームページにある「多摩市電子図書館」のバナーをクリックするとアクセスできます。図書館に来館しなくても資料を利用することができます。



※図書館ホームページから、紙の図書と一緒に電子書籍の検索ができ、「多摩市電子図書館」のページへの移動も簡単にできます。

■サービス開始日時：令和3年1月25日（月曜日）午前9時

■ご利用できる方：多摩市に在住・在勤・在学の図書館の利用者カードをお持ちで、パスワードを登録されている方

※利用者カードのIDや、既にご登録いただいているパスワードがそのまま使えます。まだ利用者登録やパスワード登録をされていない方は、図書館窓口でご登録ください。ご登録には本人確認書類等が必要です。詳しくは窓口にお問い合わせください。地域資料など、多摩市に在住・在勤・在学の方でなくても閲覧できる資料もあります。

■利用できる端末：パソコン（Windows・Mac）、スマートフォンやタブレット（Android・iOS）等

■貸出・延長・予約について

貸出：2点 貸出期間：14日 ※貸出期限が過ぎると自動で返却されます

予約：2点 取置日数：3日

延長：14日（次に予約がない場合、1回のみ可能）